

子どもたちのあそびと学びの芽



～夏～

令和4年10月14日

認定こども園大関保育園

人の育ちを木に例えると、乳幼児期はねっこの部分。
しっかりと育まれたねっこは、やがて葉を上げらせ、実をつけられるようになります。
乳幼児期は、ねっこが育つ重要な時期です。

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

- ① 健康な心と体
- ② 自立心
- ③ 協同性
- ④ 道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤ 社会生活との関わり
- ⑥ 思考力の芽生え
- ⑦ 自然との関わり・生命尊重
- ⑧ 数量・図形・文字への関心・感覚
- ⑨ 言葉による伝え合い
- ⑩ 豊かな感性と表現

友だちが乗っている車を
押してあげる姿がみられま
した。まだまだ一人遊びが
多い時期ですが、友だちと
関わって遊ぶ楽しさをどん
どん味わってほしいです。
(0歳児)

健康な心と体、協同性



ありがとう！

押してあげるね

3歳児さんが登っているのを見て
石垣登りに挑戦。
手足を置く場所を考えながら登っ
ていきます。頂上に着くと「やった
あ！」と満面の笑顔でした。(1歳児)

健康な心と体



おもたいね～

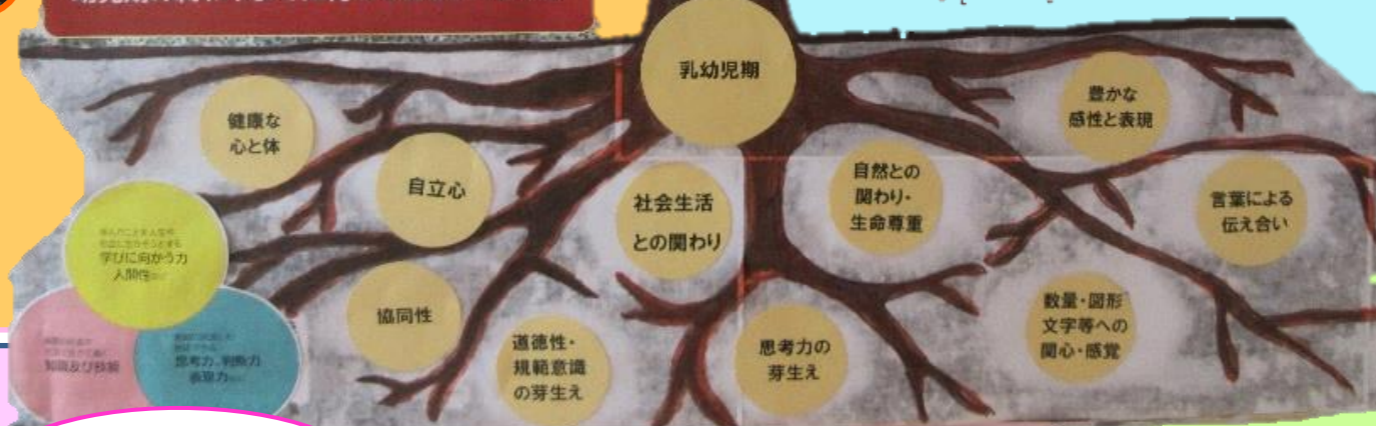


よいしょ！
よいしょ！

午睡後「お布団持ってこれるか
な？」と声をかけると「はい！」
という返事。布団が重たくて困っ
ていた友だちに気づいて、お手伝
いしてくれる優しい子ども達で
す。(1歳児)

自立心、協同性

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿



お水がいっぱい
やの！

面白いね！



冷たいのお！

みてみて～♡
手の跡がつくよー！

雨上がりのテラスにでました。
いつもは濡れていないところが濡れ
ているのに気づいた子ども達。手や足
で触って楽しんでいました。
すると濡れていない場所で、濡れた手
や足の跡がつくことに気づいてスタ
ンプを楽しんでいました。(2歳児)

自然との関わり、思考力の芽生え



何がいるかな？



すりこぎとコップとお花
を入れるカップ！

あとちょっとで
脱げる！



自分ですることを繰り返し、楽し
みながら一人で着替えができるよ
うになりました。裏と表を自分で判断
できる子もいますが、上手にでき
るととても嬉しそうでした。(3歳児)

自立心

お花の色水を作り、ペットボ
トルに入りたいという思いを保
育者に伝え、ドリップを使いペ
ットボトルに移しているところ
です。
とても真剣なまなざしで色水の
量、色水の落ち方をじっくり最
後まで見ていました。(3歳児)

自然との関わり

あっ！少なくなって
きた！！

ぼたぼたっ
落ちてる！



うわあ！なんいつも
のかたちとちが〜う



蟬の抜け殻を観察していた子ど
も達。お友達の「なんで？」とい
う疑問に「本みてみよう！」と図鑑
を広げ、調べ始めました。本の上
に抜け殻を置き、「これかな？」と
話し合う姿も見られました。(4歳児)

自然との関わり、生命尊重



「防災の日」に非常食のアル
ファ米を作り、給食の時に白ご
飯との食べ比べをしました。
実際に非常食を食べ、色々な発
見をしていました。(4歳児)

自然との関わり、生命尊重



大人になる時に皮を
脱ぐんだね！！

色水遊びに必要なものを自分た
ちで準備しています。何が必要
なのか考えて用意している姿はさ
すがです。
摘んできた花を仕分けして色水遊
びの始まりです。花を摘むこと
で花の名前も覚えました。(5歳児)

協同性、思考力の芽生え、自然との関わり

これはイチゴ
ジュース♡



